

たぐすく 田城

宇検村立田検中学校
学校だより NO 8
令和5年12月22日

耐雪梅花麗（ゆきにたえてばいかうるわし）校長 柳田 昭彦

今年も残すところ2週間になりました。2学期は小中合同運動会や小中合同学習発表会・文化祭、小中合同ロードレース大会等の大きな行事がたくさんありましたが、保護者・地域の皆様方のご協力で大変な成果を得て終了することができました。感謝申し上げます。

2学期の子どもたちの生活を振り返りますと、それぞれの学年の自覚が生まれ、大きく成長したと実感しています。同時に『当たり前を当たり前にする』ことの大切さも実感することでした。簡単そうで難しく、難しいながら当たり前なことです。学習にしても毎日の授業に真剣に取り組み、家庭での復習を毎日、確実にやる。その積み重ねが学力として身に付きます。学校・家庭・地域で挨拶をする。その積み重ねが人間関係を築いていきます。毎日の生活を規則正しく送る。その積み重ねが健康な身体を育てます。全て当たり前ですが、なかなか実践できないところに弱さや甘えがあるのかもしれませんが。年の締めくくりに12月に、この一年の自分の成長を振り返り、厳しく見つめ直すことが、新たなステップに繋がります。『苦は楽の種 楽は苦の種と知るべし』といます。何事も順風満帆にはいかないのが人生です。是は是として自他を認め、褒め、非は非として謙虚に受け止め改善していこうとする姿勢こそが人としての成長です。「楽」のみを求めているか、「苦」を乗り越える努力はあるか、長い人生に必ずついてくる「苦」と「楽」に上手に向き合い自分自身で考え、前進してほしいです。3年生は、年末年始にかけ、本格的な高校受験モードへ突入します。これまでの学びを踏まえた進路実現への努力を「苦」とすると、来春の希望あふれる出発は「楽」になります。常に今の自分を「振り返り」、そのための努力や自分の現状を「再確認」してほしいです。1・2年生も、1・2年後、その先の自分の姿を想像し、今の自分の「苦」と「楽」をしっかりと自覚してほしいです。

耐雪梅花麗（雪に耐えて梅花麗し）という西郷隆盛の詠んだ漢詩の一節がありますが、梅の花は、冬の雪や厳しい寒さを耐え忍ぶからこそ、初春に美しい花を咲かせ、かぐわしい香りを発します。苦難や試練を耐えて乗り越えれば、大きく見事な成長が待っているというたとえです。

風邪・インフルエンザ・新型コロナウイルス等の感染症が流行し、体調を崩しやすい時期になります。自己管理等をしっかりしていくことが大切です。心身ともに健康で1年を締めくくり、希望に満ちた新年を迎えられることを願っています。

一人の仲間として～人権教育講話～

11月28日に滝の園園長の泰山えみさんを招いて、障害者理解についての講話をしていただきました。特性や接し方等を学びました。2月の交流会が楽しみです。

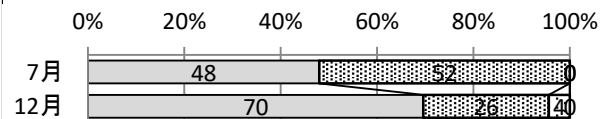


「障害者と触れ合う時は目の高さを合わせ、ゆつくり具体的に話そうと思った。みんなと同じように接することが人権を守ると知り、特別な対応だけが良いことではないと知り、驚いた。（3年 松枝 海翔）」

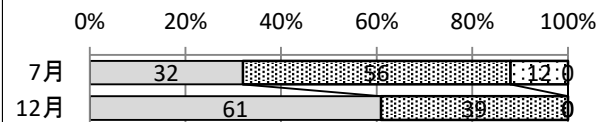
充実していた2学期～生徒アンケート～

12月に生徒に2学期の学校生活について、アンケートを行いました。その中で1学期より「よくあてはまる」の割合が伸びた（19%→23%）項目があったので紹介いたします。

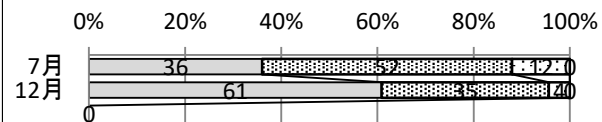
○田検中学校は、清掃が行き届き、季節の花がある美しい学校である。



○私は、学校生活を通して「夢や目標を持ち、自ら学ぶ生徒」になるよう努力している。



○私は、学校生活を通して「困難に負けず、体と心を鍛える生徒」になるよう努力している。



アンケートの結果から、2学期の学校生活が満足していたことがわかります。今年はコロナ禍も治まり体育大会や文化祭等多くの行事を新しい形で工夫して開催できました。生徒は一つ一つの行事に自ら考えて積極的に取り組み、充実感と達成感を得て、大きく成長したことがアンケート結果からわかります。これも保護者、地域の皆様の御理解と御協力と、田検中校区の地域力の強さだと思います。いつも本当にありがとうございます。

3学期は、3年生はいよいよ受験、卒業を迎えます。2年生は最高学年に向けて、学校の真の中心となる準備をする学期、1年生は素敵な先輩となる自覚をもって行動する学期です。3学期も全ての生徒がさらに成長し、充実した学校生活が送れるように、笑顔溢れる学校にできるように職員一同、力を合わせて指導と支援をしていきたいと思っております。今後とも御協力をよろしくお願い申し上げます。



【田検中・学校だより「田城」2023・12月号】※田検中学校ブログも併せて御覧ください。

田検中学校ブログ 検索 ←チェック



すごい記録が誕生～小中合同ロードレース大会～

9日(土)に小中合同ロードレース大会を開催しました。朝はひんやりとして天気が良く、絶好のロードレース大会日和かと思いましたが、走る時には太陽が照り暑く、長距離走にはきつそうな気候でした。スタート前は「緊張する。」という声がたくさん聞かれました。男子は、新記録を狙う生徒がいて、緊張感が溢れていました。スタートするとすぐに2人が抜け出し、前半はお互い競い合う展開となったようです。碓元瑛太さんが昨年の自分の記録を49秒上回る新記録が誕生しました。女子は、上位は3人の争いになったようですが、1位の川畑紅愛さんが抜けだし、3連覇を達成しました。全員練習の成果を出し切りたいと精一杯走ったからか、ゴールすると多くの生徒が息苦しうにし、倒れ込んでいましたが、その後は清々しい表情でした。多くの保護者や地域の方々の声援が子どもたちの成長を後押しすると改めて感じました。また、PTAや宇検駐在所、宇検消防分駐所の皆様には、今年も交通整理等に御協力いただき、生徒たちの安全のために御尽力いただきました。御協力本当にありがとうございます。



大会結果

【男子】

- 1位 碓元 瑛太(2年)15分33秒
 - 2位 峯 京太郎(3年)20分49秒
 - 3位 久林 煌明(1年)22分23秒
- 躍進賞 碓元 瑛太(2年)(49秒短縮)

【女子】

- 1位 川畑 紅愛(3年)13分01秒
 - 2位 時田 小羽(3年)13分08秒
 - 3位 碓元 陽衣(2年)13分13秒
- 躍進賞 平 結愛(2年)(31秒短縮)



1年
森山 姫衣

2年
碓元 瑛太

目標タイムを決めて練習に励んできました。走っているときはとてもきつくて「完走できるかな。」と不安になったけど、地域の方々の応援で完走できたと思います。目標タイムを4秒下回ってしまったけど、自分も持っている力を全て出し切れたと思うので、よかったです。来年は今の自分を超えたいです。

今年は去年の自分を超えられるように、練習しました。本番では緊張しましたが。走っている途中「止めよう」という思いもありましたが、「走り切りたい」という思いが勝って、新記録を更新することができました。来年は、今年の自分を超えて14分台で走りしたいと思います。

バクバク、ワクワク～アスリート派遣事業～

12日(火)にパラアスリートの山岸英樹さんを招いて、アスリート派遣事業を開催しました。

山岸さんは、左半身麻痺になり、「何か面白いことができないかな。」と人生を変えていったそうです。股関節のストレッチから、陸上の基本動作のイメージ作り、最後に学んだことを生かして、ダッシュをしました。ほとんどの生徒が、「いつもより軽く速く走れた。」という感想でした。パラ野球の体験では、キャッチボールをしました。グラブで捕球し、グラブを外して投球するという動作はかなり難しかったようです。



本物のアスリートと交流したのは、ほぼ初めてだったので、とにかく心臓がバクバクしました。日頃から速くなりたいと思っていたので、今回の授業で2秒くらい速くなった気がして、「走って楽しい！」と思えました。パラ競技も体験して、普段とは違う筋肉を動かすことに気づいてワクワクしました。(4年 藤原 梨月香)

3年
峯 京太郎

中学校最後のロードレース大会を完走することができてよかったです。しかし、部活が終わって体力が落ちていることも実感しました。練習の時もすごくきつかったです。本番は、練習よりも少し気持ちよく走れ、少し走る楽しさを感じることもできました。去年のタイムより少し遅くなってしまったけど、自分のベストを出すことができました。大高でも頑張ります。

【1月】のおもな行事

- 5日(金) 村新春書き初め会(元出る, 9:30～)
- 9日(火) 始業式, 大掃除
- 11日(木) 実力テスト(～12日, 3年)
- 15日(月) 礼法教室(1年2校時, 2年4校時, 3年3校時)
いじめ問題を考える週間(～20日)
私立高校推薦入試日
サトウキビ収穫(1年)
- 16日(火) 鹿児島学習定着度調査(～日17, 1・2年)
- 18日(木) 黒糖作り(1年)
- 19日(金) 入学説明会(15:05)
- 22日(月) 私立高校一般入試スタート
学校給食週間(～27日)
- 31日(水) 小中合同研修会(4限授業)



今年一年、田検中学校の教育活動への御理解・御協力ありがとうございました。保護者・地域の皆様のおかげで学校があります。来年もどうぞよろしくお願ひいたします。よいお年をお迎えください。